

2024年3月 (No.417)

主な内容とページ

過剰投資と歪んだ競争、政府半導体支援.....	1
工場不足の懸念.....	2
半導体の国家補助、効果と危険.....	3
先端半導体工場の建設費と産出高.....	4
米国の事情と立場 圧倒的強さと対外依存.....	6
確固たる展望が不可欠.....	6
いつか来た道.....	7
価値観の変化(SRL だより).....	10

過剰投資と歪んだ競争、政府半導体支援

各国政府による半導体産業への支援が本格化。軍拡競争の様相で、過剰投資、歪んだ競争は避けられない状況に入りつつある。

- 半導体の品不足対策、人工知能(AI)チップ市場の飛躍的拡大など半導体の重要性が認識され政府支援が本格化。投資競争は白熱化、ブームになってきた。
- 主要各国のめざす半導体シェアの合計は想定需要の2倍に達し、過剰投資は避けられない状況にある。
- 半導体の重要性は変わらないが、試されているのは情報通信、自動車等半導体を含めたデジタル競争力で、国家として舵取り、発展計画である。

価値観の変化

車大好き人間だった若い頃、車の値段は排気量や重さが目安で、1リットルの小型車なら 100 万円、2リットル普通車なら 200 万円。同じく 1トン程度なら 100 万円、2トンなら 200 万円だったような記憶がある。ところが今では日本の誇る「ケイ」でも 200 万円超、様変わりしている。

値段が上がった分、装備は充実、至れり尽くせりで、スマホ風のインパネは便利、コスト高なのもわかる。半導体が大量に使われているが、車と変わらずこちらも目方や素子数ではなく、全体の価値が評価される度合いが増えていると思う。AI チップは、典型例で、万あるいは数十万、数百万円。車を買えそう。

スマホのない生活、カーナビやドライブレコーダーのない車は考えられないという時代か。これは良いことか、どうか、判断に迷うが、容赦なく時間は過ぎ、次々と便利なものが登場。いつも時代は変化、それに対応できるものが生き残れるといわれるが、その通りかもしれない。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。但しオンライン法人契約を除きます。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL の解釈と分析で表現したものです。 2024 年 著作権所有 株式会社 SRL

SRL Monthly Report

2024 年 3 月 (毎月 1 回発行) 第 35 巻 3 号 (通巻 417 号)

発行元: 株式会社 SRL

〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-865-67

TEL 042(318)7729

編集・発行人/大竹 修

SRL Monthly Report

March 2024, No.417

Semicon Research Ltd.

2-865-67 Suzuki-Cho, Kodaira -City, Tokyo 187-0011 Japan

Publisher/Editor Osamu Ohtake

© (株)SRL 2024

個人利用購読料金 1 年分 12 号 107,800 円 (税込み)